［目次］

第１章　相続コンサルタントのための遺言執行者の基本知識
　1　遺言執行者とは
　2　遺言執行者の存在意義
　3　遺言執行者でなければ執行できない事項
　4　その他の執行対象事項
　5　遺言執行が必要のない事項（主なもの）
　6　遺言執行者の職務
　7　遺言執行者になる方法
　8　遺言執行者に資格は必要か
　9　遺言執行者の報酬
　10　民法改正と遺言執行者

第２章　遺言作成時に遺言執行者に指定してもらう提案方法
　1　遺言執行のケースと提案のしかた
　2　必ず遺言執行者を付けなければならないケース

第３章　遺言執行業務の手順
　1　相続開始を知る
　2　遺言書の確認
　3　戸籍の取寄せと法定相続人の確定
　4　就任又は辞退の通知
　5　遺言書の開示
　6　遺産目録の作成と開示
　7　遺言に従った財産の分配実務
　8　負担付き遺贈の遺言執行
　9　相続債務の取扱い
　10　遺産の取得を辞退された場合
　11　遺言書に書かれていない遺産の帰属先
　12　遺言執行業務を行うに当たってのポイント
　13　業務終了の通知
　14　報酬請求

第４章　他業種と相続コンサルタントの連携
　1　他業種との連携全般の流れ
　2　エンディングノートの活用

第５章　相続コンサルタントが守るべきコンプライアンス
　1　士業の独占業務との関係（業際問題）
　2　弁護士法違反の例
　3　守秘義務
　4　金品を預かる際の留意点
　5　契約書の作成
　6　「報・連・相」は最強のクレーム予防

第６章　遺言執行者が巻き込まれがちなトラブル
　1　遺言書と異なる遺産分割協議
　2　遺言執行者の解任と辞任

3　遺言執行者が争いの当事者になる場合

第７章　死後事務委任契約の活用～遺言執行業務の範囲外の事項への対応～
1　死後事務委任契約とは
2　死後事務の主な業務内容
3　死後事務委任契約の手順と報酬
4　死後事務委任契約を提案するタイミング
5　死後事務委任契約書ひな形
6　おひとり様にお勧めしたい契約・その他

第８章　新人相続コンサルタント ミチオの遺言執行業務日誌
～実践・はじめての遺言執行～
Scene1　遺言書作成
Scene2　遺言者死亡の第一報からお通夜まで
Scene3　遺言執行者としての初動
Scene4　税理士との打合せ
Scene5　遺産目録の送付と不動産登記手続き
Scene6　預貯金の払戻しとゴルフ会員権の名義変更
Scene7　葬儀費用の精算と祭祀承継
Scene8　遺留分侵害額を求める通知書が来た！
Scene9　遺言執行終了通知
Scene10　報酬請求、そして……